

海岸保全施設整理表(20)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
			海岸名、地区海岸名 (地先)				延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1mR.M	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1mR.M	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
51	大山町	大山町 (水産庁)	御来屋漁港海岸西坪地区 (大山町西坪長久保508-1番地南東角 ～御来屋前河原)	護岸 (傾斜式)	—	1974～1980年	L=377m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地			・護岸の整備、嵩上げ等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の状況について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、変状の発生 位置や劣化の進行段階に応じて長寿 命化を図るなど、適切な維持・修繕に 努め、施設の機能を確保する。
				護岸 (重力式)	—	1977～1978年	L=316m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地				
52	大山町	大山町 (水産庁)	御来屋漁港海岸御来屋地区 (大山町御来屋松崎屋敷1001番地北東 角南13メートル～御来屋河原田)	護岸 (傾斜式)	—	1966～1975年	L=842m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地			・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の嵩上げ等	○落堤(入工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、日 常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、必要に応じてブ ロックの補充等による適切な維持・修繕 に努め、施設の機能を確保する。
				離岸堤	—	1987～1995年	L=100m×3基 L=300m	2.0m	—	—	—	—				
				離岸堤	—	1982～1986年	L=150m	2.0m	—	—	—	—				
53	大山町	大山町 (水産庁)	御来屋漁港海岸古池地区 (大山町御来屋古池733-1番地南東角 ～御来屋古池)	護岸 (重力式)	—	1981年	L=197m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地			・護岸の整備、嵩上げ等	○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期的 な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要に 応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。
				護岸 (コンクリート張式)	—	1981年	L=49m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地				
				護岸 (コンクリート張式)	—	1975年	L=25m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地				
54	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	名和海岸御来屋地区 (大山町大字御来屋字塩津725番地先 ～大山町大字御来屋字塩津718番地 先)	護岸	—	1988年	L=100.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地			・護岸の整備、嵩上げ等 ※名和海岸富長地区をもとに設定	○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線や 護岸前面等の状況を点検し、必要に応 じて養浜等の土砂対策により適切な維 持に努める。
				護岸	—	1989年	L=92.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
55	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	名和海岸富長地区 (大山町大字富長字東浜手14番地先 ～大山町大字富長字東大雀938番地 先)	護岸	—	不明	L=330.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1960年	L=64.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1983年	L=85.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1986年	L=10.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				

海岸保全施設整理表(21)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域	種類	新設 「○」 改良 「□」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
			海岸名、地区海岸名 (地先)				延長等	天端高 (T.P.m) ≧0.1m以内	延長等 ※中止	天端高 (T.P.m) ≧0.1m以内	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
55	(統括) 大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	名和海岸富長地区 (大山町大字富長字東浜手14番地先 ～大山町大字富長字東大笹938番地 先)	護岸	—	1988年	L=240.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				○護岸・階段式護岸・接橋斜護岸 施設の損傷・劣化等の状況について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、状況の発生 位置や劣化の進行段階に応じて長寿 命化を図るなど、適切な維持・修繕に 努め、施設の機能を確保する。 ○消堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、日 常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、必要に応じてブ ロックの補充等による適切な維持・修繕 に努め、施設の機能を確保する。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る閉鎖点検及び5年に1回程度の定期的 な点検を行い、設備の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要に 応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線や 護岸前面等の状況を点検し、必要に 応じて養浜等の土砂対策により適切な維 持に努める。
				護岸	—	1988年	L=30.2m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1988年	L=320.1m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1983年	L=106.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				根固工	—	1986年	L=139.0m	—	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1989年	L=94.7m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1990年	L=156.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
56	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	名和海岸大塚地区 (大山町大字大塚字大笹733番地先 ～大山町大字大塚字西原881番の6地 先)	護岸	—	1960年	L=189.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				護岸 (直立護岸)	—	1964年	L=155.8m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				護岸 (直立護岸)	—	1972年	L=72.5m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				根固工	—	1972年	L=72.5m	—	—	—	—	—				
				護岸 (直立護岸)	—	1972年	L=168.5m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				護岸 (直立護岸)	—	1973年	L=110.8m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				根固工	—	1973年	L=110.8m	—	—	—	—	—				

海岸保全施設整理表(22)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
			海岸名、地区海岸名 (地先)				延長等	天端高 (T.P.m) ±0.1mRd	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ±0.1mRd	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
56	(続き) 大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	名和海岸大塚地区 (大山町大字大塚字大雀733番地先 ～大山町大字大塚字西原881番の6地 先)	根固工	—	1974年	L=108m	—	—	—	—	—		・護岸の整備、嵩上げ等 ※名和海岸富長地区をもとに設定		○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、変状の発生 位置や劣化の進行段階に応じて長寿 命化を図るなど、適切な維持・修繕に 努め、施設の機能を確保する。 ○岩堤(人工リーフ)・崩岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、日 常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、必要に応じてブ ロックの補充等による適切な維持・修繕 に努め、施設の機能を確保する。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期的 な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要に 応じて長寿命化を図るなど、適切な維持 ・修繕に努め、施設の機能を確保す る。
				根固工	—	1975年	L=30.5m	—	—	—	—	—				
				根固工	—	1986年	L=100m	—	—	—	—	—				
				根固工	—	1986年	L=215m	—	—	—	—	—				
				護岸 (緩傾斜護岸)	—	1982年	L=120.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				護岸 (緩傾斜護岸)	—	1984年	L=173.9m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				護岸 (緩傾斜護岸)	—	1985年	L=121.1m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
57	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	大山海岸福尾地区 (大山町福尾字下河原573番の1地先 ～大山町福尾字白川1723番地先)	護岸	—	1970年	L=135.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地		・護岸の整備、嵩上げ等 ※大山海岸国保地区をもとに設定		○砂浜 日常的な巡視や高波来襲後、汀線や 護岸前面等の状況を点検し、必要に応 じて養浜等の土砂対策により適切な維 持に努める。
				護岸	—	1971年	L=17.5m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1972年	L=126.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1973年	L=117.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1978年	L=114.8m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1979年	L=208.6m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1979年	L=133.2m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1980年	L=135.3m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				天端被覆	—	1984年	L=136.2m	—	—	—	—	—				
				天端被覆	—	1985年	L=583.9m	—	—	—	—	—				

海岸保全施設整理表(23)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「□」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ≧0.1m以内	延長等 ≧中位止	天端高 (T.P.m) ≧0.1m以内	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
58	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	大山海岸国信地区 (大山町国信字瀬河原200番地先 ～大山町国信字西反田1579番地先)	護岸	—	1978年	L=379.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				○護岸・階段式護岸・接橋式護岸 施設の損傷・劣化等の状況について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、状況の発生 位置や劣化の進行段階に応じて長寿 命化を図るなど、適切な維持・修繕に 努め、施設の機能を確保する。 ○消堤(人工リーフ)・離岸堤・安堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、日 常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、必要に応じてブ ロックの補充等による適切な維持・修繕 に努め、施設の機能を確保する。 ※大山海岸国信地区をもとに設定
				護岸	—	1979年	L=450.5m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1979年	L=133.2m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1980年	L=135.3m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				天端被覆	—	1985年	L=410.6m	—	—	—	—	—				
				天端被覆	—	1985年	L=268.5m	—	—	—	—	—				
59	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	大山海岸末吉地区 (大山町末吉字落手496番地先 ～大山町末吉字下富原323番地の1地 先)	護岸	—	1977年	L=208.6m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1978年	L=93.2m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1980年	L=128.2m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
60	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	大山海岸上万年地区 (大山町大字末吉字下宮原303～大山町 大字上万年字瀬河原212)	護岸	—	1981年	L=340.6m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線や 護岸前面等の状況を点検し、必要に応 じて養浜等の土砂対策により適切な維 持に努める。
				護岸	—	1982年	L=138.9m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
61	大山町	大山町 (水産庁)	平田漁港海岸平田地区 (大山町上萬～大山町平田)	護岸 (傾斜式)	—	1977年	L=158m	3.3m	—	—	大山町の 一部	森林 農地				
				護岸 (傾斜式)	—	1977年	L=40m	2.8m	—	—	大山町の 一部	森林 農地				
				護岸 (傾斜式)	—	1977年	L=47m	2.6m	—	—	大山町の 一部	森林 農地				

海岸保全施設整理表(24)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ≧0.1m以内	延長等 ≧半倍止	天端高 (T.P.m) ≧0.1m以内	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
61	(続き) 大山町	大山町 (水産庁)	平田漁港海岸平田地区 (大山町上島～大山町平田)	重岸 (重力式)	—	1986年	L=22m	3.9m	—	—	大山町の 一部	森林 農地				○護岸・階段式護岸・接橋式護岸 施設の損傷・劣化等の状況について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、状況の発生 位置や変化の進行段階に応じて長寿 命化を図るなど、適切な維持・修繕に 努め、施設の機能を確保する。 ○消波堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、日 常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、必要に応じてブ ロックの補充等による適切な維持・修繕 に努め、施設の機能を確保する。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る閉鎖点検及び5年に1回程度の定期的 な点検を行い、設備の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要に 応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。
				護岸 (傾斜式)	—	1977年	L=27m	3.3m	—	—	大山町の 一部	森林 農地				
				護岸 (傾斜式)	—	1989年	L=26m	2.6m	—	—	大山町の 一部	森林 農地				
				護岸 (重力式)	—	1988年	L=28m	2.4m	—	—	大山町の 一部	森林 農地				
				護岸 (直立式)	—	1981～1986年	L=362m	4.5m	—	—	大山町の 一部	森林 農地				
				消波堤 (ブロック)	—	1983～1984年	L=34m	1.5m	—	—	大山町の 一部	森林 農地				
				離岸堤	—	1998年	L=149m	2.0m	—	—	—	—				
62	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	大山海岸平田地区 (大山町平田字大坪257番の14地先 ～大山町平田字二反田248番の1地先)	堤防	—	1973年	L=153.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				・堤防の整備、嵩上げ等 ※大山海岸平田地区をもとに設定
				根固工	—	1972年	L=157m	—	—	—	—	—				
				堤防	—	1974年	L=117.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				根固工	—	1974年	L=110m	—	—	—	—	—				
				堤防	—	1975年	L=68.2m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				根固工	—	1975年	L=69.6m	—	—	—	—	—				
				水門	—	1983年	1基	—	—	—	大山町の 一部	農地				

海岸保全施設整理表(25)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「□」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ≧0.1m以内	延長等 ≧半倍止	天端高 (T.P.m) ≧0.1m以内	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
63	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	大山海岸保田地区 (大山町保田字瀬河原246番の1地先～ 大山町保田字箭濱手288番地先)	堤防	—	1968年	L=86.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地			・堤防の整備、高上げ等 ※大山海岸平田地区をもとに設定	○護岸・階段式護岸・接橋斜護岸 施設の損傷・劣化等の状況について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、状況の発生 位置や変化の進行段階に応じて長寿 命化を図るなど、適切な維持・修繕に 努め、施設の機能を確保する。
				堤防	—	1969年	L=230.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				堤防	—	1972年	L=23.6m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				根固工	—	1977年	L=43.5m	—	—	—	—	—				
				根固工	—	1980年	L=274m	—	—	—	—	—				
64	米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	淀江海岸今津地区 (米子市淀江町大字今津字妻木川22番 地先～米子市淀江町大字今津字落田 271番の5地先)	堤防	—	1966年	L=202.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地			・養浜による順応的な砂浜管理等 ・堤防の整備、高上げ等 ・離岸堤の造上げ等	○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る閉鎖点検及び5年に1回程度の定期的 な点検を行い、設備の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要に 応じて長寿命化を図るなど、適切な維持・ 修繕に努め、施設の機能を確保する。 ○砂浜 日常的な巡視や高波直後に、汀線や 護岸前面等の状況を点検し、必要に応 じて養浜等の土砂対策により適切な維持 に努める。
				堤防	—	1966年	L=30.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地				
				堤防	—	1967年	L=83.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地				
				堤防	—	1968年	L=23.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地				
				根固工	—	1968年	L=99.8m	—	—	—	—	—				
				堤防	—	1971年	L=118.3m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地				
				堤防	—	1972年	L=70.4m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地				
				根固工	—	1976年	L=130.0m	—	—	—	—	—				
				根固工	—	1977年	L=229.1m	—	—	—	—	—				

海岸保全施設整理表(26)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「□」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ≧0.1m以内	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ≧0.1m以内	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
64	(続き) 米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	淀江海岸今津地区 (米子市淀江町大字今津字栗木川22番 地先～米子市淀江町大字今津字清田 271番の5地先)	離岸堤	—	1987年	L=80.0m	2.0m	—	—	—	—				○海岸・階段式海岸・接橋斜海岸 施設の損傷・劣化等の状況について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、状況の発生 位置や劣化の進行段階に応じて長寿 命化を図るなど、適切な維持・修繕に 努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、日 常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、必要に応じてブ ロックの補充等による適切な維持・修繕 に努め、施設の機能を確保する。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期的 な点検を行い、設備の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要に 応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。
				離岸堤	—	1987年	L=80.0m	2.0m	—	—	—	—				
				離岸堤	—	1988年	L=90.0m	2.0m	—	—	—	—				
				離岸堤	—	1991年	L=90.0m	2.0m	—	—	—	—				
				堤防 (緩傾斜)	—	1993年	L=8.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地				
				堤防 (緩傾斜)	—	1994年	L=15.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地				
				砂浜	—	—	—	—	L=500m	—	米子市の 一部	住宅地 農地	未指定			
65	米子市	鳥取県 (水産庁)	淀江漁港海岸今津地区 (米子市淀江町大字今津字清田271-5 ～米子市淀江町大字今津字清田地内)	なし	—	—	—	—	—	—	—	—			—	
66	米子市	鳥取県 (水産庁)	淀江漁港海岸淀江地区 (米子市淀江町大字淀江字新地畑690- 5～米子市淀江町大字西原字白浜の3地 内)	護岸	—	1962年	L=20m	2.7m	—	—	米子市の 一部	農地 住宅地				○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線や 護岸前面等の状況を点検し、必要に応 じて養浜等の土砂対策により適切な維 持に努める。 ・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の嵩上げ等
				護岸	—	1962～1984年	L=1009m	3.5m	—	—	米子市の 一部	農地 住宅地				
				護岸	—	1971年～1983年	L=431m	4.5m	—	—	米子市の 一部	農地 住宅地				
				突堤	—	1965～1983年	L=482m	2.3m	—	—	—	—				
				離岸堤	—	1989～1997年	5基 L=643m	2.0m	—	—	—	—				
				砂浜	—	—	—	—	L=1400m	—	米子市の 一部	住宅地 農地	未指定			

海岸保全施設整理表(27)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「□」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ≧0.1m内δ	延長等 ≧甲種止	天端高 (T.P.m) ≧0.1m内δ	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
67	米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	淀江海岸西原地区 (米子市淀江町大字西原字白浜ノ三 1336番2地内～米子市淀江町大字西原 字白浜ノ四1337番2地内)	離岸堤	—	1988年～1990年	L=150.0m	2.0m	—	—	—	—		○	-養浜による順応的な砂浜管理等 -護岸の整備、嵩上げ等 -離岸堤の嵩上げ等	○護岸・階段式護岸・接橋斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定期 的な点検・評価を実施し、変状の発生 位置や変化の進行段階に応じて長寿 命化を図るなど、適切な維持・修繕に 努め、施設の機能を確保する。
				護岸	—	不明	L=227m	3.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地				
				砂浜	—	—	—	—	L=100m	—	米子市の 一部	住宅地 農地	未指定			
68	米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	淀江海岸淀江西地区 (米子市淀江町佐陀1 4 2 3～米子市 淀江町西原1 3 3 7-1 2 4)	堤防	—	1970年	L=240.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地		○	-養浜による順応的な砂浜管理等 -護岸の整備、嵩上げ等 -離岸堤の整備、嵩上げ等	○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、日 常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、必要に応じてブ ロックの補充等による適切な維持・修繕 に努め、施設の機能を確保する。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設備の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要に 応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線や 護岸前面等の状況を点検し、必要に応 じて養浜等の土砂対策により適切な維 持に努める。
				堤防	—	1969年	L=350.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地				
				堤防	—	1968年	L=213.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地				
				堤防	—	1968年	L=370.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地				
				堤防	—	1968年	L=306.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地				
				堤防	—	1969年	L=178.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地				
				突堤 (1号)	—	1965年	L=30.0m (T型65.0m)	4.3m	—	—	—	—				
				突堤 (2号)	—	1964年	L=30.0m	不明	—	—	—	—				
				突堤 (3号)	—	1964年	L=30.0m (T型65.0m)	不明	—	—	—	—				
				突堤 (4号)	—	1964年	L=30.0m	不明	—	—	—	—				
				突堤 (5号)	—	1964年	L=30.0m (T型65.0m)	不明	—	—	—	—				

海岸保全施設整理表(28)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「□」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ≧0.1m以内	延長等 ≧中位止	天端高 (T.P.m) ≦0.1m以内	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
68	(続き) 米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	淀江海岸(淀江西地区 (米子市淀江町佐陀1423～米子市 淀江町西原1337-124))	突堤 (6号)	—	1964年	L=30.0m	不明	—	—	—	—				○護岸・階段式護岸・接橋斜護岸 施設の損傷・劣化等の状況について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定期 的な点検・評価を実施し、変状の発生 位置や劣化の進行段階に応じて長寿 命化を図るなど、適切な維持・修繕に 努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、日 常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、必要に応じてブ ロックの補充等による適切な維持・修繕 に努め、施設の機能を確保する。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る閉鎖点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設備の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要に 応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線や 護岸前面等の状況を点検し、必要に応 じて養浜等の土砂対策により適切な維 持に努める。
				突堤 (7号)	—	1964年	L=30.0m (T型65.0m)	不明	—	—	—	—				
				突堤 (8号)	—	1964年	L=30.0m	不明	—	—	—	—				
				突堤 (9号)	—	1965年	L=30.0m	不明	—	—	—	—				
				突堤 (10号)	—	1965年	L=30.0m	+0.3m	—	—	—	—				
				突堤 (11号)	—	1965年	L=30.0m (T型65.0m)	1.9m	—	—	—	—				
				突堤 (12号)	—	1965年	L=30.0m	2.9m	—	—	—	—				
				突堤 (13号)	—	1965年	L=30.0m (T型65.0m)	1.0m	—	—	—	—				
				突堤 (14号)	—	1962年	L=30.0m	1.0m	—	—	—	—				
				突堤 (15号)	—	1962年	L=30.0m (T型65.0m)	不明	—	—	—	—				
				突堤 (16号)	—	1966年	L=30.0m	1.3m	—	—	—	—				
				突堤 (17号)	—	1966年	L=30.0m (T型65.0m)	1.5m	—	—	—	—				
				突堤 (18号)	—	1966年	L=30.0m	1.2m	—	—	—	—				
				突堤 (19号)	—	1966年	L=30.0m (T型65.0m)	1.0m	—	—	—	—				

海岸保全施設整理表(29)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「□」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ≧0.1m以内	延長等 ≧半倍止	天端高 (T.P.m) ≧0.1m以内	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
68	(統営) 米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	淀江海岸淀江西地区 (米子市淀江町佐院1 4 2 3～米子市 淀江町西原1 3 3 7-1 2 4)	突堤 (20号)	—	1967年	L=30.0m	2.5m	—	—	—	—	○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の整備、嵩上げ等	○護岸・階段式護岸・接橋斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、変状の発生 位置や劣化の進行段階に応じて長寿 命化を図るなど、適切な維持・修繕に 努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の流況や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、日 常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、必要に応じてブ ロックの補充等による適切な維持・修繕 に努め、施設の機能を確保する。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る閉鎖点検及び5年に1回程度の定期的 な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要に 応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線や 護岸前面等の状況を点検し、必要に応 じて養浜等の土砂対策により適切な維 持に努める。	
				突堤 (21号)	—	1967年	L=30.0m	2.2m	—	—	—	—				
				突堤 (22号)	—	1967年	L=30.0m (T型65.0m)	1.7m	—	—	—	—				
				突堤 (23号)	—	1967年	L=19.0m	3.5m	—	—	—	—				
				突堤 (24号)	—	1972年	L=20.0m	不明	—	—	—	—				
				突堤 (25号)	—	1969年	L=20.0m	不明	—	—	—	—				
				離岸堤 (1号)	—	1967年	L=100.0m	2.5m	—	—	—	—				
				離岸堤 (2号)	—	1967年	L=100.0m	2.5m	—	—	—	—				
				離岸堤 (3号)	—	1967年	L=100.0m	2.5m	—	—	—	—				
				離岸堤 (4号)	—	1967年	L=100.0m	2.5m	—	—	—	—				
				離岸堤 (11号)	—	1972年	L=150.0m	2.7m	—	—	—	—				
				離岸堤 (10号)	—	1969年	L=150.0m	2.7m	—	—	—	—				
				離岸堤 (8号)	—	1985年	L=100.0m	2.5m	—	—	—	—				
				離岸堤 (6号)	—	1985年	L=100.0m	2.5m	—	—	—	—				
				砂浜	—	—	—	—	L=1300m	—	米子市の 一部	住宅地 農地	未指定			

海岸保全施設整理表(30)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「□」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m未満	延長等 ※甲種止	天端高 (T.P.m) ※0.1m未満	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
69	米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	米子海岸米子東地区 (米子市江町佐陀1 4 2 3～西伯部 日吉津村)	堤防	—	1972年	L=205m	4.5m	—	—	米子市の 一部	工業用地 住宅地 農地		○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の整備、嵩上げ等	○護岸・階段式護岸・接岸斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、変状の発生 位置や劣化の進行段階に応じて長寿 命化を図るなど、適切な維持・修繕に 努め、施設の機能を確保する。 ○護岸(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、日 常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、必要に応じてブ ロックの補充等による適切な維持・修繕 に努め、施設の機能を確保する。
				突堤	—	不明	L=30.0m (T型65.0m)	1.5m	—	—	—	—				
				突堤	—	不明	L=30.0m	1.2m	—	—	—	—				
				突堤	—	不明	L=30.0m (T型65.0m)	1.0m	—	—	—	—				
				離岸堤	—	不明	L=100m	2.5m	—	—	—	—				
				砂浜	—	—	—	—	L=200m	—	米子市の 一部	工業用地 住宅地 農地	未指定			
70	日吉津村	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	日吉津海岸 (日吉津村大字日吉津字灘浜ノ武1966 番の3地先～日吉津村大字高吉字西港尻 1332番1地先)	堤防	—	1963年	L=181.0m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原			・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の嵩上げ等	○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る閉鎖点検及び5年に1回程度の定期的 な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要に 応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線や 離岸前面等の状況を点検し、必要に応 じて養浜等の土砂対策により適切な維 持に努める。
				堤防	—	1963年	L=121.0m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				堤防	—	1962年	L=88.0m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				堤防	—	1961年	L=227.0m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				堤防	—	1963年	L=114.0m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				堤防	—	1961年	L=190.0m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				堤防	—	1962年	L=130.0m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				堤防	—	1972年	L=40.0m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				堤防	—	1964年	L=260.0m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				突堤 (1号)	—	1964年	L=30.0m (T型65.0m)	3.0m	—	—	—	—				
				突堤 (2号)	—	1964年	L=30.0m	3.0m	—	—	—	—				

海岸保全施設整理表(31)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
			海岸名、地区海岸名 (地先)				延長等	天端高 (T.P.m) ≧0.1m以内	延長等 ≧甲種止	天端高 (T.P.m) ≧0.1m以内	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
70	(統括) 日吉津村	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	日吉津海岸 (日吉津村大字日吉津字灘浜ノ式1866 番の3地先～日吉津村大字高字西浜尻 1332番1地先)	突堤 (3号)	—	1964年	L=30.0m (T型65.0m)	3.0m	—	—	—	—				○護岸・階段式護岸・接橋斜護岸 施設の損傷・劣化等の状況について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定期 的な点検・評価を実施し、安状の発生 位置や劣化の進行段階に応じて長寿 命化を図るなど、適切な維持・修繕に 努め、施設の機能を確保する。
				突堤 (4号)	—	1960年	L=40.0m	3.1m	—	—	—	—				
				突堤 (5号)	—	1959年	L=23.0m (T型65.0m)	3.2m	—	—	—	—				
				突堤 (22号)	—	1992年	L=152.37m	2.0m	—	—	—	—				○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、日 常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、必要に応じてブ ロックの補充等による適切な維持・修繕 に努め、施設の機能を確保する。
				離岸堤 (16号)	—	1994年	L=125m	3.0m	—	—	—	—				
				離岸堤 (15号)	—	1993年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る間歇点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要に 応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。
				離岸堤 (14号)	—	1992年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				
				離岸堤 (13号)	—	1989年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				○砂浜 日常的な巡視や高波直後に、汀線や 護岸前面等の状況を点検し、必要に応 じて養浜等の土砂対策により適切な維 持に努める。
				離岸堤 (12号)	—	1996年	L=121m	3.0m	—	—	—	—				
				離岸堤 (9号)	—	1985年	L=100m	2.5m	—	—	—	—				
				離岸堤 (7号)	—	1985年	L=100m	2.5m	—	—	—	—				
				離岸堤 (5号)	—	1984年	L=50m	4.5m	—	—	—	—				
				護岸 (4号)	—	1996年	L=50m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				護岸 (3号)	—	1993年	L=50m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				護岸 (2号)	—	1993年	L=50m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				護岸 (1号)	—	1995年	L=50m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				砂浜	—	—	—	—	L=1300m	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原	未指定			

海岸保全施設整理表(32)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模（現況）		規模（改良計画）		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
			海岸名、地区海岸名 (地先)				延長等	天端高 (T.R.m) ※0.1m未満	延長等 ※単位上	天端高 (T.R.m) ※0.1m未満	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
71	米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	米子海岸米子西地区 (米子市皆生新田 3 丁目26-15～米子市南 三柳)	突堤	—	不明	L=30m	2.4m	—	—	—	—		○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の整備、嵩上げ等 ・人工リーフの整備、改良等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状について、日 常的な監視や5年に1回程度の定期的な点 検・評価を実施し、変状の発生位置や劣化 の進行段階に応じて長寿命化を図るなど。 適切な維持・修繕に努め、施設の機能を確 保する。 ○潜堤（人工リーフ）・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブロック の移動・散乱・沈下等について、日常的な 監視や5年に1回程度の定期的な点検・評 価を実施し、必要に応じてブロックの補充等 による適切な維持・修繕に努め、施設の機 能を確保する。 ○水門・門扉 日常的な監視、台風期前などにおける開 閉点検及び5年に1回程度の定期的な点 検を行い、設置の経年変化や劣化、損傷を 調査するとともに、必要に応じて長寿命化を 図るなど、適切な維持・修繕に努め、施設の 機能を確保する。 ○砂浜 日常的な監視や高波浪後に、汀線や護 岸前面等の状況を点検し、必要に応じて養 浜等の土砂対策により適切な維持に努め る。
				突堤	—	不明	L=30m	1.4m	—	—	—	—				
				突堤	—	不明	L=30m	1.5m	—	—	—	—				
				突堤	—	不明	L=30m×2基 L=60m	1.0m	—	—	—	—				
				離岸堤 (6号)	—	1976年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				
				離岸堤 (4号)	—	1974年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				
				離岸堤 (2号)	—	1972年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				
				離岸堤 (1号)	—	1971年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				
				潜堤 (1号)	○	2006年	L=140m	0.6m	—	—	—	—				
				潜堤 (2号)	○	2011年	L=120m	1.0m	—	—	—	—				
				離岸堤 (7号)	—	1977年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				
				離岸堤 (8号)	—	1978年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				
				離岸堤 (9号)	—	1979年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				
				離岸堤 (10号)	—	1980年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				
				離岸堤 (11号)	—	1981年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				
				離岸堤 (12号)	—	1982年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				

海岸保全施設整理表(33)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m以上	延長等 ※甲種止	天端高 (T.P.m) ※0.1m以上	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
71	(精造) 米子市	鳥取県 (水管理・国土保全局)	米子海洋米子西地区 (米子市皆生新田3丁目26-15～米子市両三柳)	護岸	—	1966年	L=257.5m	4.5m	—	—	米子市の一部	観光街 工業用地 住宅地・農地	○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の整備、嵩上げ等 ・人工リーフの整備、改良等		○護岸・階段式護岸・接橋式護岸 施設の損傷・劣化等の変状について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定期的な点検・評価を実施し、変状の発生位置や劣化の進行段階に応じて長寿命化を図るなど、適切な維持・修繕に努め、施設の機能を確保する。
				護岸	—	1963年	L=162.9m	4.5m	—	—	米子市の一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1960年	L=385.2m	4.5m	—	—	米子市の一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1958年	L=148.6m	4.5m	—	—	米子市の一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1957年	L=357.3m	4.5m	—	—	米子市の一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1959年	L=163.1m	4.5m	—	—	米子市の一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1961年	L=260.8m	4.5m	—	—	米子市の一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1963年	L=189.8m	4.5m	—	—	米子市の一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1963年	L=110.2m	4.5m	—	—	米子市の一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1965年	L=180.0m	4.5m	—	—	米子市の一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1965年	L=520.6m	4.5m	—	—	米子市の一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1966年	L=189.2m	4.5m	—	—	米子市の一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1968年	L=218.7m	4.5m	—	—	米子市の一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				砂浜	—	—	—	—	L=2400m	—	米子市の一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
72	米子市	米子市 (水産庁)	皆生漁港海岸両三柳地区 (米子市両三柳地先)	護岸	—	1985年	L=81m	4.5m	—	—	米子市の一部	保安林			—	
				護岸	—	1982年	L=20.3m	4.5m	—	—	米子市の一部	保安林				

海岸保全施設整理表(34)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
			海岸名、地区海岸名 (地先)				延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m刻	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m刻	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
73	米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	米子海岸面三柳地区 (米子市南三柳～米子市夜見町3088)	突堤 (1号)	—	1978年	L=65m	1.5m	—	—	—	—				○護岸・階段式護岸・接橋斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、変状の発生 位置や劣化の進行段階に応じて長寿 命化を図るなど、適切な維持・修繕に 努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、日 常的な巡視や5年に1回程度の定期的 な点検・評価を実施し、必要に応じてブ ロックの補充等による適切な維持・修繕 に努め、施設の機能を確保する。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る閉鎖点検及び5年に1回程度の定期的 な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要に 応じて長寿命化を図るなど、適切な維持・ 修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線や 護岸前面等の状況を点検し、必要に応 じて護浜等の土砂対策により適切な維 持に努める。
				突堤 (2号)	—	1979年	L=65m	1.8m	—	—	—	—				
				突堤 (3号)	—	1979年	L=65m	1.8m	—	—	—	—				
				突堤 (4号)	—	1979年	L=65m	1.8m	—	—	—	—				
				突堤 (5号)	—	1979年	L=65m	1.8m	—	—	—	—				
				突堤 (6号)	—	1980年	L=65m	1.8m	—	—	—	—				
				突堤 (7号)	—	1982年	L=65m	1.8m	—	—	—	—				
				突堤 (8号)	—	1983年	L=55m	1.8m	—	—	—	—				
				突堤 (9号)	—	1984年	L=45m	1.8m	—	—	—	—				
				離岸堤 (1号)	—	1976年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				
				離岸堤 (2号)	—	1996年	L=122m	3.0m	—	—	—	—				
				離岸堤 (3号)	—	1997年	L=120m	3.0m	—	—	—	—				
				離岸堤 (4号)	—	2015年	L=120m	2.0m	—	—	—	—				
				離岸堤 (5号)	—	2015年	L=120m	2.0m	—	—	—	—				
				離岸堤 (6号)	—	2016年	L=78m	2.0m	—	—	—	—				
				護岸	—	不明	L=49m	4.5m	—	—	米子市の 一部	保安林				

海岸保全施設整理表 (35)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域	種類	新設 「○」 改良 「□」	整備年	規模 (現況)		規模 (改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
			海岸名、地区海岸名 (地先)				延長等	天端高 (T.R.m) ※0.1m未満	延長等 ※単位上	天端高 (T.R.m) ※0.1m未満	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
73	(続き) 米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	米子海岸両三柳地区 (米子市両三柳～米子市夜見町 3 0 8 8)	護岸	—	不明	L=486m	4.5m	—	—	米子市の 一部	保安林		○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の整備、高上げ等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の状況について、日 常的な巡視や5年に1回程度の定期的な点 検・評価を実施し、変状の発生位置や劣化 の進行段階に応じて長寿命化を図るなど、 適切な維持・修繕に努め、施設の機能を確 保する。 ○潜堤（人工リーフ）・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブロック の移動・散乱・沈下等について、日常的な 巡視や5年に1回程度の定期的な点検・評 価を実施し、必要に応じてブロックの補充等 による適切な維持・修繕に努め、施設の機 能を確保する。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおける開 閉点検及び5年に1回程度の定期的な点 検を行い、設置の経年変化や劣化、損傷を 調査するとともに、必要に応じて長寿命化を 図るなど、適切な維持・修繕に努め、施設の 機能を確保する。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線や護 岸前面等の状況を点検し、必要に応じて養 浜等の土砂対策により適切な維持に努め る。
				護岸	—	不明	L=280m	4.0m	—	—	米子市の 一部	保安林				
				砂浜	—	—	—	—	L=2100m	—	米子市の 一部	保安林	L=1066m 指定予定			
74	米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	米子海岸夜見地区 (米子市夜見町字砂浜3088番19地先～米 子市夜見町字砂浜五3103番23地先)	護岸	—	1986年	L=254.4m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 工業用地		○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の整備、高上げ等	
				護岸	—	1987年	L=70.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 工業用地				
				護岸	—	1987年	L=25.7m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 工業用地				
				護岸	—	1988年	L=91.5m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 工業用地				
				護岸	—	1989年	L=590.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 工業用地				
				突堤	—	1993年～1995年	L=120m (横堤50.0m)	1.7m (0.4m)	—	—	—	—				
				離岸堤	—	1980年	L=200.0m	2.0m	—	—	—	—				
				離岸堤	—	1988年	L=121.9m	2.0m	—	—	—	—				
				砂浜	—	—	—	—	L=700m	—	米子市の 一部	住宅地 工業用地	L=682m 指定予定			

海岸保全施設整理表(36)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域	種類	新設 「○」 改良 「□」	整備年	規模（現況）		規模（改良計画）		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
			海岸名、地区海岸名 (地先)				延長等	天端高 (T.R.m) ※0.1m未満	延長等 ※単位上	天端高 (T.R.m) ※0.1m未満	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
75	米子市	鳥取県 (水管理・国土保全局)	米子海岸富益地区 (米子市富益町字新聞巻1番19地先 ～米子市富益町字新聞給参226番10地先)	突堤	—	1993年～1995年	L=120m (横堤50.0m)	1.7m (0.4m)	—	—	—	—	○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・人工リーフの整備、改良等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状について、日 常的な監視や5年に1回程度の定期的な点 検・評価を実施し、変状の発生位置や劣化 の進行段階に応じて長寿命化を図るなど、 適切な維持・修繕に努め、施設の機能を確 保する。 ○潜堤（人工リーフ）・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブロック の移動・散乱・沈下等について、日常的な 監視や5年に1回程度の定期的な点検・評 価を実施し、必要に応じてブロックの補充等 による適切な維持・修繕に努め、施設の機 能を確保する。 ○水門・門扉 日常的な監視、台風期前などにおける開 閉点検及び5年に1回程度の定期的な点 検を行い、設置の経年変化や劣化、損傷を 調査するとともに、必要に応じて長寿命化を 図るなど、適切な維持・修繕に努め、施設の 機能を確保する。	
				潜堤 (1号)	○	2004年	L=201m	-0.8m	L=201m (うち182m施設 改良済)	3.0m 施設改良済 2025年	—	—				
				潜堤 (2号)	○	2006年	L=198m	-0.8m	L=198m (うち179m施設 改良済)	3.0m 施設改良済 2020年	—	—				
				潜堤 (3号)	○	2008年	L=176m	-0.8m	L=176m (うち157m施設 改良済)	3.0m 施設改良済 2018年	—	—				
				潜堤 (4号)	○	2009年	L=182m	-0.8m	L=182m (うち163m施設 改良済)	3.0m 施設改良済 2017年	—	—				
				潜堤 (5号)	○	2011年	L=193m	-0.8m	L=193m (うち35m施設改 良済)	※ 施設改良 実施中	—	—				
				砂浜	—	—	—	—	L=1800m	—	米子市の 一部	保安林				未指定
76	米子市	鳥取県 (水管理・国土保全局)	米子海岸和田地区 (米子市和田町字濱田灘東1番の4地先～米 子市和田町字御崎川尻北3099番の6地先)	沖合施設 (検討中)	○	—	—	—	L=1500m (検討中)	—	米子市の 一部	保安林 住宅地	未指定	○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・離岸堤の整備等	○砂浜 日常的な監視や高波浪後に、汀線や護 岸前面等の状況を点検し、必要に応じて養 浜等の土砂対策により適切な維持に努め る。
				砂浜	—	—	—	—	L=1500m	—	米子市の 一部	保安林 住宅地	未指定			
77	米子市	鳥取県 (水管理・国土保全局)	米子海岸大津地区 (米子市大津町字上跡落1番地先～米子 市大津町字高場851番の9地先)	沖合施設 (検討中)	○	—	—	—	L=1100m (検討中)	—	米子市の 一部	保安林 住宅地 商業用地	未指定	○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・離岸堤の整備等	
				砂浜	—	—	—	—	L=1100m	—	米子市の 一部	保安林 住宅地 商業用地	未指定			
78	境港市	鳥取県 (水管理・国土保全局)	境港海岸中浜地区 (境港市佐笠神町字砂浜一1番18地先～境 港市新屋町字寄会前3450番地先)	砂浜	—	—	—	—	L=1600m	—	境港市の 一部	保安林 住宅地 商業用地	L=1618m 指定予定	○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・離岸堤の整備等	
79	境港市	境港管理組合 (港務局)	境港海岸弓浜地区 (境港市竹内団地1番地先～昭和町2-22番 地先)	護岸	—	1979年	L=1480m	3.0～3.5m	—	—	境港市の 一部	緑地 工業用地			—	
				護岸	—	1979年	L=1026m	2.1m	—	—	境港市の 一部	工業用地				
				砂浜	—	—	—	—	L=200m	—	境港市の 一部	緑地 工業用地	未指定			